

# あなたの住んでいるまちはどんなまち？

# 地域の課題に目を向けよう！



地域会議って  
どういう会議  
うな〜…？

近年、高齢者の孤独死や、児童虐待、空き巣被害など、地域のつながりが薄れてしまったことによる課題が発生しています。地域のつながりを深めることは、安全で安心して暮らすためにもとても重要です。市では、「地域コミュニティ活性化基本方針」を策定し、コミュニティ活性化の一つのしくみとして市内11地区に「地域会議」の設置を進めています。 関 市民活動支援課・内線434

## “地域会議”とは…

地域の課題は「防災意識を高めたい」「地域の交流の場をつくりたい」「街をきれいにしたい」などさまざまです。各地域の生活環境や特徴によっても異なります。

地域会議は、各地域の課題を、その地域で活躍する団体<sup>(※1)</sup>が集まり、情報を共有し、意見交換しながら連携・協力する「話し合う“場”」です。複数の団体同士がつながり、得意な分野や特性を生かすことで、地域の課題の解決につながります。地域会議を開くことにより、地域コミュニティが活性化することを目指しています。 ※1 地域で活躍する団体=自治会・町内会、まちづくり協議会、社会福祉協議会、PTA、消防団・市民活動団体など



## こんなメリットが！

- ◎ 団体同士がつながることで、1つの団体では対応できないことも対応できる！
- ◎ 地域が1つになって取り組むことで、団結力、地域愛が生まれる！

# 市内4地区で開催されている地域会議を紹介します！

## 久寺家地区 「多世代間交流」

参加団体：自治会・町内会、子ども会、地区社協、民生委員児童委員協議会、市民活動団体、小規模多機能施設、まちづくり協議会など



▲夏休みのラジオ体操

久寺家地区の高齢化率が高いことを課題として立ち上がりました。

昨年、多世代間交流をテーマに子ども会が新たに参加し、地域のラジオ体操を復活。また、地域の方を講師に招き、夏休みの宿題教室などを開催し、参加した子どもの保護者からも好評を得ています。

## 天王台南地区 「5つの地域課題に取り組む」

参加団体：自治会・町内会、地区社協、民生委員児童委員協議会、市民活動団体、まちづくり協議会など



▲防災に関する情報掲示

天王台南地区では、地域の課題を環境保全、防災・防犯、高齢者ケア、子ども健全育成、地域の活づくりに分けて課題ごとに分科会を設置。

その中からごみ問題や防災対策などを取り上げてテーマごとに地域会議を開催し、クラス被害防止対策の検討や提案、防災意識の啓発活動など、地域に対し精力的に働きかけを行っています。

## 天王台北地区 「地域の防災力の向上」

参加団体：自治会、小学校、商店会、まちづくり協議会など



▲煙体験

天王台北地区の自治会が合同で行ってきた防災訓練への参加率が低いことを課題として立ち上がりました。

地域の防災力を高めることを目的に、第三小学校の引き渡し訓練に併せて防災イベントを実施。快晴の中、多くの小学生や保護者の方と地域の方が交流し、大いに盛り上がりました。

## 新木地区 「地域課題を自由に話し合う」

参加団体：自治会、小・中学校、PTA、特別支援学校、民生委員児童委員協議会、市民活動団体、まちづくり協議会など



▲防災についての話し合いの様子

地域で活動するさまざまな団体が参加し、毎回テーマを変えて自由に話し合いを行っています。これまで、高齢者や少子化対策などをテーマに話し合いを行ってきました。10月の会議では、防災をテーマに講演会を開き、今後は防災プロジェクトへの参加者を募り、活動を進めていきます。

※現在、我孫子北地区でも来年度の開催に向け、準備を進めています



## 地域会議設置(予定)区域図

## 地域会議に参加してみよう…



最初は戸惑いがありましたが、普段接することのない方とお知り合いになれば、地域に関するお話しができたのは貴重な体験でした。  
久寺家三菱子ども会 代表 柳田ももこさん(40代)



地域会議に約2年参加し「防災」をテーマにしてきましたが、他の参加者の方の考えなども聞く事ができて、本当に参考になります。  
柴崎台自治会 会長 須藤守さん(50代)